

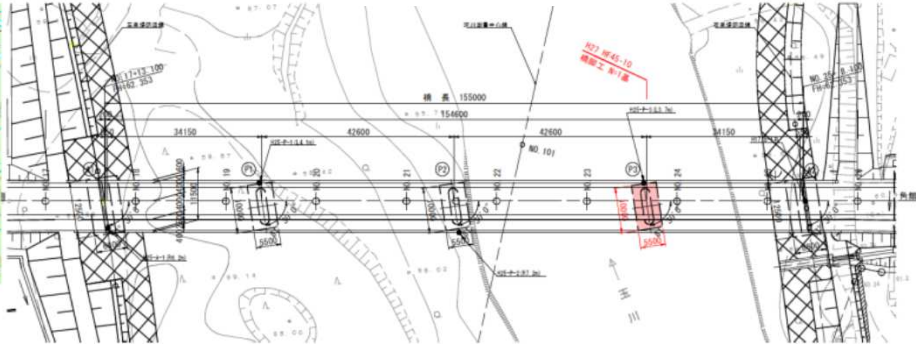
事業名	地方道路交付金事業（改築）	
事業担当機関	仙北地域振興局建設部企画調査課	
工事期間	H27.8.24～H28.7.22	
実施場所	仙北市角館町蘭田（大威徳橋）	
事業概要	工事費	153百万円
	工事概要	橋脚工 N=1 基
	事業の目的	本事業は、道路利用者の安全性と利便性向上を図るため、県道白岩角館線におけるバイパス整備を実施するものであり、対象となる工事は、バイパスの一部を形成する大威徳橋の橋脚（P3）の設置工事である。
環境配慮の内容	<p>本工事は、河川内に設置する橋脚工事であるため、河川環境への配慮が必要であった。そのため、以下のような対策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・コンクリート打継処理にNETIS登録品を採用し、河川の水質保護に努めた。・現場内の使用機械に「軽油用燃料促進材」を使用し、CO2や排ガス中の有害成分の排出を抑えた。	
施工後の状況	<ul style="list-style-type: none">・水質検査は実施していないが、目視により濁水等の発生は確認されていない。・また、地元住民や漁協等の関係機関からも苦情はなかった。	

図面、写真、説明

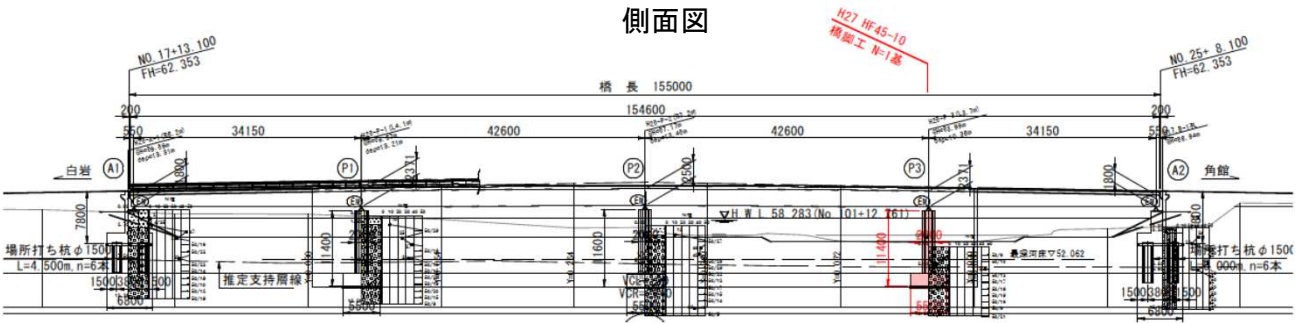
位置図



平面図



側面図



図面、写真、説明



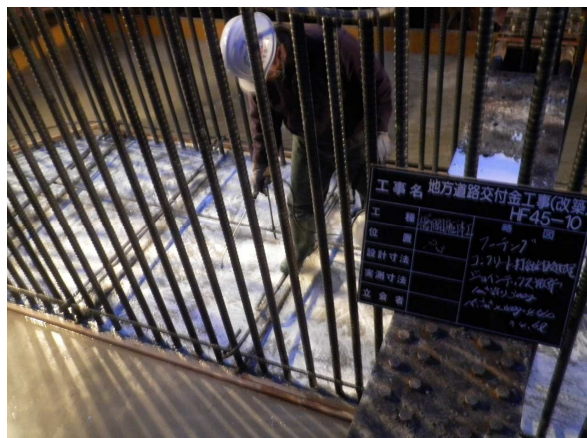
施 工 前



施 工 後



使用打継材料



打継材散布状況

○打継目処理の際、従来工法であればコンクリート表面凝結遅延剤を散布した後、高圧洗浄機でレイトンス処理を行うが、洗い出しの際レイトンス処理液が廃液として発生する。

本工事は河川区域内で実施される工事であり、河川環境に特段の配慮が必要であったことから、NETIS登録の新工法である打継処理剤(ジョイントテックス)を採用することで、洗い出し作業を不要とした。